



松柏小学校 学校便り

R 8. 3. 16 (月)

えがなかちゃん

No. 2 4

—笑顔・なかま・チャレンジ—

校長 加地孝昌

3. 11 東日本大震災から15年

震度7、死者2万人以上……。東日本大震災から15年が経ちました。あの日、地震や津波の映像をご覧になった方も多かったと思います。大切な家族や親友を亡くし、日本中に涙が溢れました。一方で、救援物資が世界中から届けられ、ボランティアの方々が、子どもたちを、大人たちを励まし続けました。



令和8年3月11日。卒業式の合同練習で、私は子どもたちに、東日本大震災で尊い命がたくさん失われたこと、そして、復興支援ソング『花は咲く』について話をしました。

真っ白な 雪道に 春風香る

わたしは なつかしい あの街を 思い出す

叶えたい 夢もあった

変わりたい 自分もいた

今はただ なつかしい あの人を 思い出す

誰かの歌が聞こえる

誰かを励ましてる

誰かの笑顔が見える

悲しみの向こう側に

花は 花は 花は咲く いつか生まれる君に

花は 花は 花は咲く わたしは何を残しただろう

花は咲く



この曲は、「犠牲になった方々の目線から作られた曲」ということをご存じだったでしょうか？ 私は、そのことを知らない間は優しいメロディーのいい曲だなぐらいしか思っていませんでした。しかし、この曲が、「私から空へ向かう歌」ではなく、「**空から地上にいる私たちに温かく降り注いでいる歌**」ということを知り、衝撃を受け歌の世界観が一変したことを思い出します。



2 番の歌には、「誰かの未来が見える」「いつか恋する君のために」という歌詞もあります。この歌を、もう一度じっくりと聴いてみていただきたいと思います。

現在の子どもたちの様子。頑張っています！



今、卒業式に向けての練習に励んでいます。ピーンと張り詰めた空気の中、子どもたちの声が響いています。卒業生も在校生も、みんなで最高の卒業式にしようと頑張っています。

写真の背面に映っている書道パフォーマンスの作品は、大学生が本校で練習したものを残してくれた作品です。



子どもたちは楽しいことが大好き♡ これは、3年生が4年生を招待して、外国語活動で作った、「スリーヒントクイズ」の問題を出しているところです。ワイワイと、とても楽しそうでした。

3月、3花、3星のどのクラスの子も工夫したクイズを作り、英語を交えながらクイズを出していました。



これは、放送委員会が考えた「読み聞かせ」。子どもから、子どもへの読み聞かせです。全校にアンケートを取り、人気のある本を、給食の時に読み聞かせの動画を流しました。

この日の絵本は、「アンパンマン」。楽しい工夫を次々と考えて、実行に移す子どもたちは、すばらしい！



これは、6年生の教室です。6年生が、お世話になった全校のみんなを招待して、楽しんでもらおうと、「全校おもちゃランド」を計画し、いろんなおもちゃを考え、作り、試しています。「全校おもちゃランド」は、3月17日（火）に行います。全校の皆さん、楽しみですね。6年生の皆さん、全校をたくさん楽しませてください。



これは、「えがなかちゃん」のキャラクターです。ふれあい委員会が全校にイラストを募集、たくさんの作品が集められました。上位に選ばれた作品は、校内放送で紹介され、今は、保健室前の掲示板に貼り出されています。「笑顔」「なかま」「チャレンジ」が全校に浸透しています。

地域の方からほめてくれました(^^♪

先日のこと、校長室に地域の方が、「子どもたちの姿に心が温かくなり、嬉しかったので校長先生に伝えたくて来ました。」と尋ねて来てくれました。

お話を伺うと、車を運転中、善法寺の交差点で子どもが立っているのが見え、車を止めると、その子は道路を渡り、道路に止まっているいろいろな車に頭を下げ、お礼をしたということでした。背格好で言うと低学年の子だということでした。話を聞き、私も嬉しくなりました。また、そのようなことをお話に来てくださる地域の方にも、松柏の温かさを感じました。良い行動は、周りの人の心も明るくしますね。子どもたちの心、育っています(^^)/

